

創造・誇り・愛！ 輝く七中 ^{きら} 煌めけ生徒！！



とちのき

立川市立立川第七中学校

校長 水越 伸朗

学校だより

第10号

令和6年2月15日



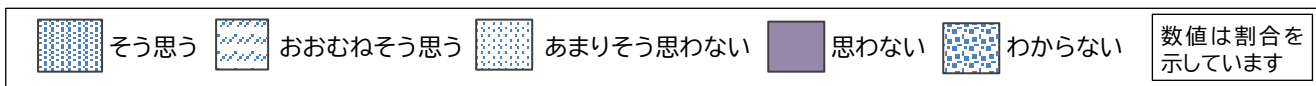
〒190-0034 東京都立川市西砂町 6-28-3

TEL (042) 531-0511 FAX (042) 531-6103

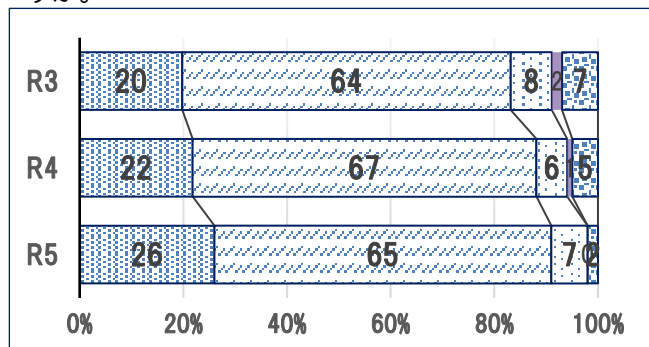
七中 HP URL

保護者評価アンケートの集計結果について

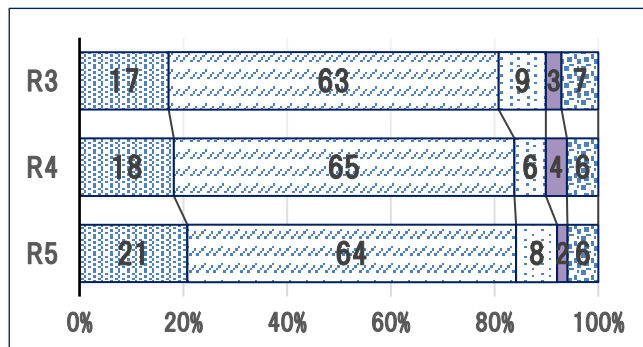
保護者・地域の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。12月に実施いたしました「保護者評価アンケート」にご回答いただきありがとうございます。全校で251名(55.0%)の保護者の皆様からご回答をいただきました。令和3年・4年度と比較したデータをお知らせいたします。この結果は、次年度の教育計画に活用させていただきます。今回は立川市立小中学校の共通質問である15問で行いました。



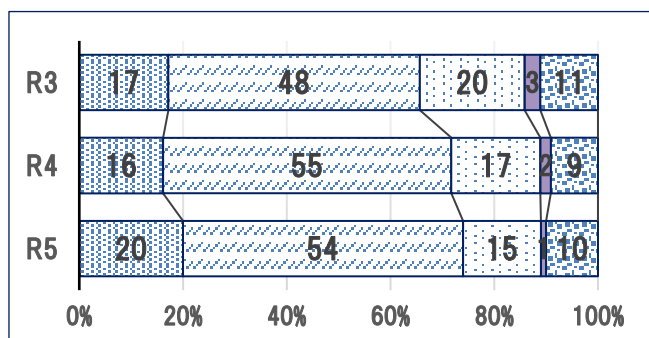
1【学校経営】保護者会や学校だより等で教育目標や学校経営方針などをわかりやすく伝えている と思いますか。



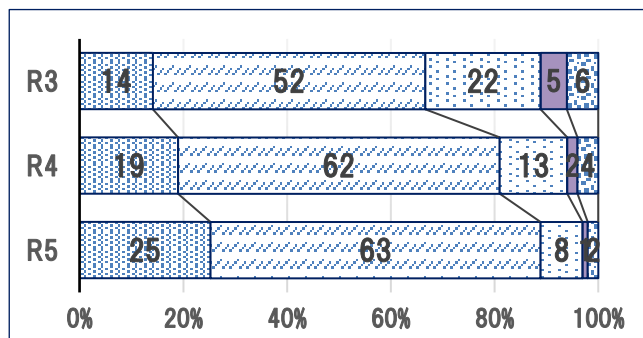
2【学校経営】学習活動や環境については、子どもの安全・安心が十分に確保されている と思いますか。



3【学校経営】学力向上や体力向上に組織的に取り組んでいる と思いますか。

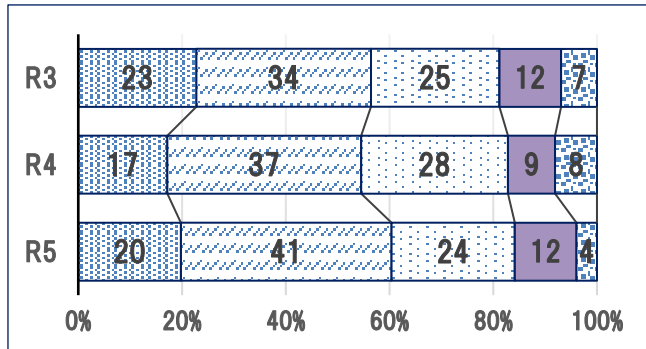


4【学校経営】学校行事は充実している と思いますか。

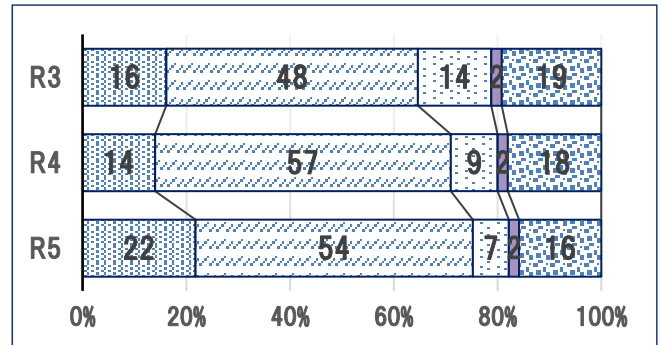


- 1 教育目標、学校経営方針はおおむね多くの皆様にご理解いただいております。今後も、学校だよりや保護者会等で具体的に、わかりやすく伝える工夫をしていきます。
- 2 子どもの安全、安心の確保は、学校の最重点課題です。事故やけがの防止をはじめ感染症対策等、生徒一人一人が安心して学べる環境づくりに努めます。
- 3 日頃の授業の充実を図り、基礎学力の定着と、思考力・判断力・表現力等の育成に向け組織的に取り組んでいます。令和5年度の全国学力調査(3学年)・東京都統一体力テストでは、本校の平均点は都平均・全国平均を下回る結果でした。今後も、七中校区の小中学校と連携して学力や体力の向上に取り組めます。
- 4 春の運動会、秋の合唱コンクールは、限られた時間の中で生徒が成長する充実した行事です。学校全体の行事だけでなく、学年で取り組む行事でも生徒は自主的に取り組み、自信を深めました。

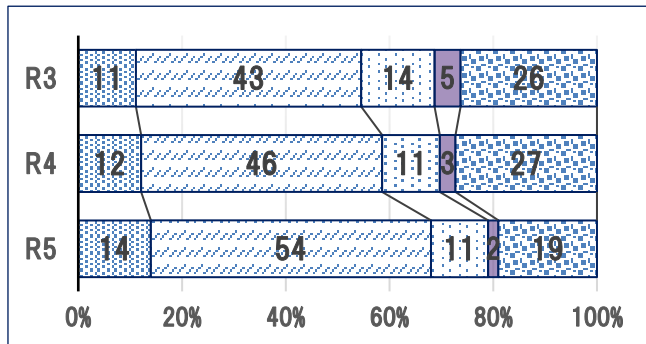
5【学校経営】部活動は充実している と思いますか。



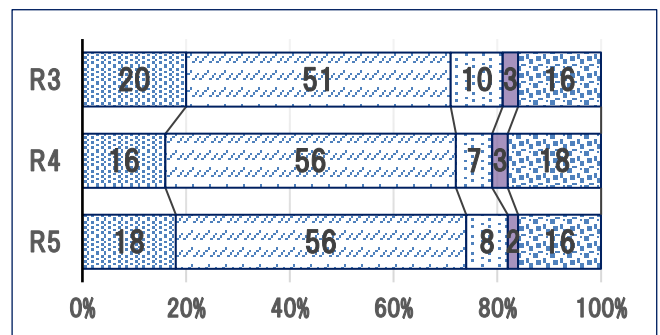
6【学校経営】保護者や地域との連携による学校経営を行っている と思いますか。



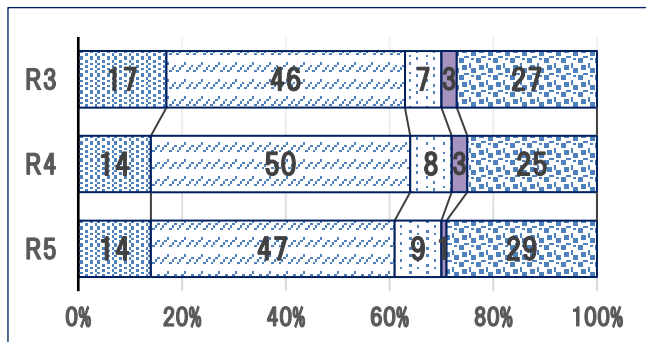
7【授業】わかりやすい授業を行っている と思いますか



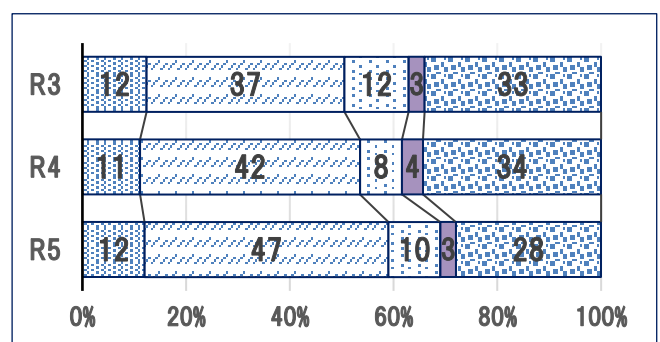
8【授業】子どもの人権を尊重した指導を行っている と思いますか。



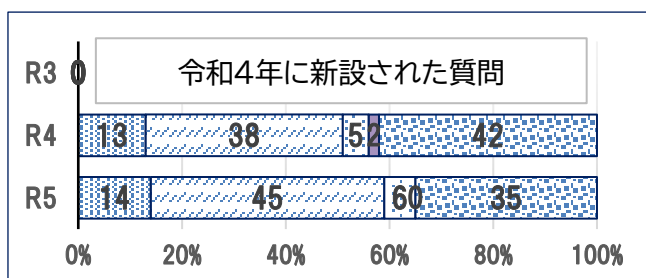
9【授業】いじめや暴力根絶に組織的に取り組んでいる と思いますか。



10【授業】授業改善に努めている と思いますか。

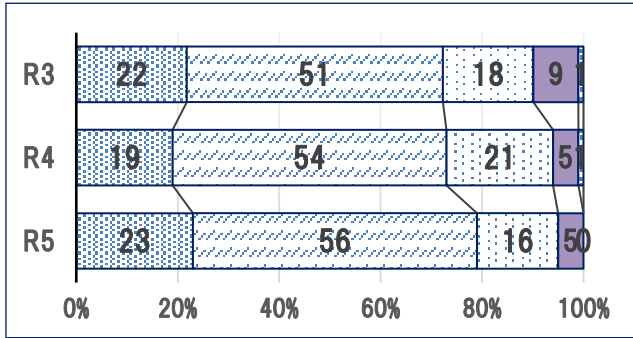


11【授業】立川市民科では、探求的な学びの実現に向けて組織的に取り組んでいる と思いますか。

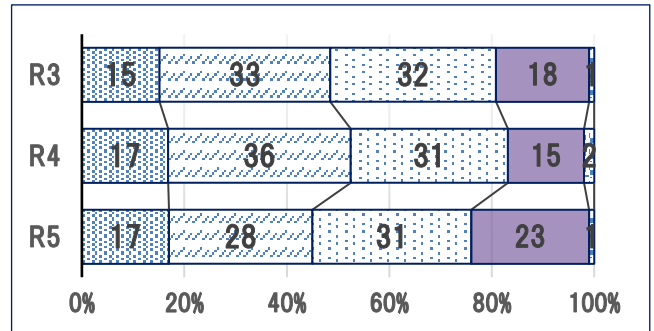


- 5 部活動は、教員の負担を考え全員が顧問となり運営しています。教員の働き方改革を進めながら、持続可能な部活動の充実を図ってまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。
- 6 コミュニティスクールとして地域の皆様と連携・協働して学校運営を推進しています。例年、松明まつりをはじめ西砂川地区の行事等で生徒が活躍できる場をいただいています。今後もご指導よろしく申し上げます。
- 7・10 ICT 機器を活用した指導や意見交換や発表の時間を設定するなどの授業改善を進めています。
- 8 生徒一人一人の人権を大切にしたい指導を行っていますが、十分な信頼を得られている数値ではないと判断します。日頃から良好な言語環境を整え、生徒・保護者の皆様の期待に応えられるよう努力します。
- 9 いじめや暴力の調査、心理調査を定期的に行い、早期発見、早期対応、未然防止に努めています。
- 11 立川市民科では1学年農業体験や2学年職場体験、3学年生きる力を育む授業・講演会について取り組みました。より一層探究的な学びにつながるよう取り組んでいきます。

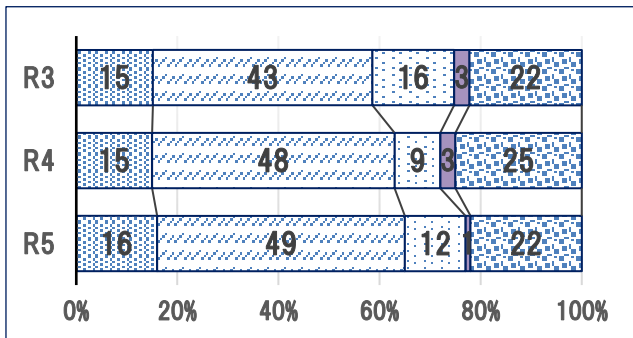
12【家庭生活】お子様は毎日規則正しい生活を送っていますか。



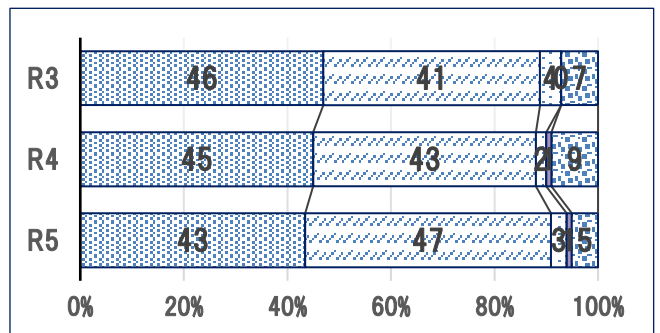
13【家庭生活】お子様は毎日家庭学習を行っていますか。



14【小中連携教育】小学校と中学校が連携して、学校教育に取り組んでいると思いますか。



15【小中連携教育】小学校と中学校の連携は、各学校の教育の充実に大切であると思いますか。



- 12 生徒アンケートでは毎日朝食を食べている割合は90.8%と高い割合を示しています。このような規則正しい生活を維持して下さることが、お子様の学校生活をよくする土台になっていると感謝しています。
- 13 生徒アンケートでも家庭学習の割合は55.9%と課題があります。教科によっては、家庭で取り組む課題を出しています。家庭での学習習慣(特に復習)を身に付けられるよう指導していきます。ご家庭でもお子様が家庭学習をしている様子を認め、励ましていただければと思います。
- 14・15 西砂小学校、松中小学校と連携して、9年間の指導の連続性を重視した教育を行っています。今後も、学力向上・体力向上・立川市民科等で連携して取り組んでいきます。

主なご質問・ご意見の概要と回答

	担当	ご質問・ご意見	回答
1	管理	西砂小学校の児童数が年々増加してきているので、生徒が安心して学べる教室数の確保ができるのか心配しています。	ご心配ありがとうございます。ご指摘の通り、生徒数は増加傾向にあります。南校舎に普通教室は18教室あります。現在、本校は13学級のため、空いている5教室を数学科、英語科の少人数教室等で使用しています。来年度すぐに教室数が足りなくなることはありませんが、この先の推移に注意していきます。
2	管理	仮設体育館への渡り廊下の角が鋭角なのでけがや事故などがないようにしてください。	仮設体育館への渡り廊下の幅は約1.8mあります。体育館入口まで2回曲がり角がありますが、曲がり角の幅は最大約2.5mあります。また、使用している資材の角は面取りされています。 これらのことから、安全性は保たれていると捉えています。走ったり、よそ見したりしながらの通行で思わぬけがにつながることもあるかと思えます。十分注意するよう指導していきます。
3	管理	体育館の建設のために七中だけが水泳の授業できないことは、立川市内の他校の中学校と比較して教育の平等性に欠けていませんか。	今年度は仮設体育館の建設工事と罹災した体育館の解体工事がプールを使用する時期と重なり、水泳の授業ができなくなりご心配をおかけしました。水泳ができない期間は別の単元の授業を行うことで学習指導要領を遵守して行っております。 令和6年度は水泳の授業を実施する方向で考えております。

	担当	ご質問・ご意見	回答
4	管理	冬期の最終下刻時間近くになると、生徒昇降口から西門にかけて暗くなります。さらに、人感センサー式の照明が設置されていてもスイッチが入っていませんでしたので、明るくしてください。	体育館の解体・建設工事の関係で生徒の通用門を北門から西門に変更しています。今年度5月から始めた通用門の変更期間は体育館の完成を予定している令和6年度10月までと考えています。それまでの間、人感センサーを用いた簡易的な照明を設置しております。ご指摘のとおり、センサーの設定やソーラーパネルの充電量の関係で暗く感じることもありましたが、直ちに調整いたしました。
5	管理	子どもが提出物を出し忘れることもあるため、小学校のように中学校からのお知らせをスマートフォンからのアプリケーションで連絡・管理ができるようにしてください。	小学生から中学生になることで、学校からの連絡を自分事として受け止めてほしいことや、提出物の管理は将来、社会に出るにあたって必要な能力と考えています。そのため、すべての連絡を保護者あてにオンラインで行うことは考えていません。しかしながら、お子様を介す必要がない連絡などは、直接、保護者と学校ができるようになることが理想的だとは考えています。
6	管理	部活動の種類が少ないことや、活動日が少ない部活動が多く、部活動が充実しているとは思えないため、増やしてほしい。また、陸上部を創設してください。	現在、本校には運動部を5部、文化部を6部、ほか管理顧問として3部を設置しております。部活動への関心やご期待があることは重々承知しておりますが、競技等の専門性をもった教員の確保などを考え、持続可能な部活動数を設定しております。
7	管理	本アンケートは匿名で行ってほしい。	アンケートを記名式にしているのは、回答者が保護者であることの確認と、ご意見等への回答内容によっては、該当のご家庭と直接の対応が必要になることを想定しているためです。ご理解のほどお願いいたします。
8	管理	卒業記念品や卒業式のコサージュはPTA会費からではなく教材費の様に学校が徴収するべきではないでしょうか。	保護者からご負担いただいている教材費は生徒の教育に直接かかわる費用にしか使用できないため、卒業記念品の費用は学校で徴収することができません。コサージュの費用については、立川市の公費からお支払いしています。
9	生活	部活動等で冬期は真っ暗のなか帰宅しているので、安全のために学校の出入りを保護者に送信する機能を設けてもらえるとうれしいです。	冬季期間（11月～2月）中の最終下校時刻は18:00にしております。通学路によっては暗い道もあるでしょうから、できるかぎり速やかに帰宅し、また近くに住むお友達と帰宅するように学校から指導しています。ご心配はごもっともですが、ご希望されているような設備を学校につけることは検討していません。最近では位置情報を発信するような小型のタグもありますので、お子様の帰宅が心配のようでしたら、各家庭でご検討いただくのがよろしいかと思います。
10	生活	子どもの安全、安心に関しては、最近ニュースで学校に刃物を持った人が侵入する事件を見たので、同じ事があったら怖いと感じています。学校はどんな対策をとっているのでしょうか。	不審者の侵入対策としては、日常的には、校門（現在は西門）の開閉管理、訪問者への声かけ確認、防犯カメラでの監視を行っています。また、学校公開日には、その時間に授業のない教員が、適宜、校舎内を巡回しています。万が一のときの対応としては、年度の始めに不審者侵入時の暗号サインと対応について教員・生徒で確認しています。また、年に1回、警察への緊急通報ボタン（2か所）の設置位置や校内への暗号サインの通報手順などの確認として不審者侵入時の訓練を実施しています。
11	教務	小中連携活動は大事だと思いますが、具体的にはどのようなことをしているのでしょうか。	小中連携活動は年に3回実施しています。第1回は、小学校の教員が来校し、授業参観を行います。第2回は、中学校の教員が小学校に行き、第1回と同様に授業参観と6つのテーマで分科会を行います。第3回は、小学校六年生が来校し、生徒会本部役員による七中紹介と、30分程度の体験授業を行います。活動を通して、小学校から中学校へスムーズに進学ができるよう連携を行う目的があります。
12	体育的行事	6月の運動会は、ここ数年の暑さを考慮して、熱中症対策のため、午前中開催や帽子着用を検討してください。	七中の運動会では、例年熱中症対策として帽子の着用をしてもよいと声かけを行っています。その他にもミストの使用や水分補給などの声かけも行っていきます。開催時間については、競技種目や競技時間の兼ね合いを考えて、決定していきます。

	担当	ご質問・ご意見	回答
13	教務	立川市民科のことを教えてください。	立川市民科は、地域に根ざした探究的な学習等を通して、市民性を育むことにより、多様性を尊重し、世界の人々とも力を合わせ、「よりよい社会」の実現に向け、主体的に考え、行動する市民を育成することを目的としています。 この目的から本校では、第1学年は農業体験、第2学年は職場体験、第3学年はクリティカルシンキング講座を実施しております。
14	教務	勉強がわからなくなった時に補習があると安心します。	七中では主に、外部の方を4名招いて原則毎週水曜日の放課後と長期休業中に1～2時間程度勉強を教わる『水曜学習教室』があります。また定期考査前には、各学年で放課後に学習教室を開き、分からないところを教え合ったり、教員に質問したりできる『学問所』を設定しています。必要に応じてご活用ください。また、そういった補習教室によらずとも、授業内容が分からない時はその都度授業終わりなどに教科の先生に質問することが大切だと考えます。学校でもそのように声掛けしていきます。
15	生活	一部の教師の発言ですが、生徒の頑張ったところを認めてあげず、否定的な発言で、子どもが傷ついていることがあります。言葉遣いには気を付けて、前向きな言葉をかけてほしい。	言語環境を整えることは、人との豊かな関係を築くために、また、いじめの未然防止の観点からも、とても大切なことです。それは、生徒たちにだけ求めるものではなく、教師が率先して努めることで成り立つと考えます。より一層、職員全体の言葉遣いに対する意識を高めていきます。
16	生活	給食のパンをお盆に直接置いて配膳しているのは、本当でしょうか。	パンをお盆に直接置くときがありました。お盆はお皿と同様に洗浄、消毒しておりますが、他の改善点も含め、立川市学校給食課と連携を図りながら改善に努め、安全・安心で気持ちよく食べられる給食を目指していきます。
17	生活	感染症対策が緩やかになり、体育館の更衣室もできたため、ジャージ登校をする機会が減ったが、更衣室狭かったり、着替えの時間が短いこともあるので、これまで通りジャージ登校にしてほしい。	体育館の建て替え工事にともない、生徒たちには更衣ばかりでなく多くの不便をかけています。その中で、生徒たちは時間を守ろうとする姿勢を常にもち、工夫をしながら生活してくれています。更衣についても更衣時間をできるだけ確保できるような学校として可能な配慮をしながら、生徒たちの頑張りを大切にしたいと考えています。
<p>この他に様々な面で本校の教育活動にご指摘や多くの感謝の言葉を寄せていただきました。また、授業内容や定期考査について、ご指摘いただきましたことは、該当教員と確認し、今後の授業改善につなげていきます。ご意見をくださった保護者の皆様、ご関心を寄せていただき、たいへん励みになります。ご協力いただき、ありがとうございました。</p>			

東京都公立学校美術展覧会

2月14日(水)から2月18日(日)まで、東京都美術館(JR 上野駅より徒歩7分)にて「第73回東京都公立学校美術展覧会」が開催されています。東京都の公立小・中学校・義務教育学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校の児童・生徒の代表作品が一堂に会する展覧会です。(図画工作、美術、工芸、家庭、技術家庭、書写)
本校からは12名の作品が展示されます。ぜひご覧ください。

1年(感情の色と形)

8名

1年(聞こえる絵)

4名



会期:2月14日(水)～2月18日(日)
9:30～17:30(入場は17:00まで)
最終日は12:00まで(入場は11:30まで)

命の安全教育(LINE や SNS 等)に関する啓発・相談窓口資料を後日、配布いたしますので、ご覧ください。